

SAGAMIHARA GREEN

URL <http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp>

相模原市まち・みどり公社機関紙
さがみはらグリーン

★「さがみはらグリーン」は、まち・みどり公社本社（けやき会館内）をはじめ、市内の市立公園や公民館、図書館等に配架しております。

Vol.56 2017.03

2ページ▶

バラ特集 春バラの手入れ

3ページ▶

みどりのボランティア団体紹介

4ページ▶

市内の動植物を訪ねて

バラ（‘ヘレン’）
写真提供：バラの家

暮らしを彩るボタニカル・ライフ ～害虫予防として活用できるハーブ～

ガーデンデザイナー 志村みか氏

いよいよ3月。ガーデニングも本格的に始動する季節がやってきました。

それと同時に、虫たちも活動をスタート。植物にも人にもペットにも、虫除け効果のあるハーブを育てつつ、快適な庭づくりをしてみませんか。

タンジー

(学名：Tanacetum vulgare)

独特の香りには、蚊やハエ、蟻が嫌う成分を多く含んでおり、室内にかかわらず、ペットの小屋や敷物、クッションなどに仕込んでおくと、虫除けにも効果があります。
(*食用にはしないでください)



ペニーロイヤルミント

(学名：Mentha pulegium)

他のミントより香りが強く、カメムシや蟻、ノミの忌避効果があるといわれています。乾燥したものをペットのベッドエリアやクッションなどに仕込んでおくと良いでしょう。また、繁殖力が旺盛なので、グラウンドカバーに使用すると良いでしょう。
ただし、ミントと名前が付いていても、飲用はできないので注意してください。



公益財団法人 相模原市まち・みどり公社は、地域のために活動する自治会を応援しています。



春バラを咲かせましょう！

～春のバラをよりきれいに咲かせるポイント～

ガーデンドesigner MIHO氏

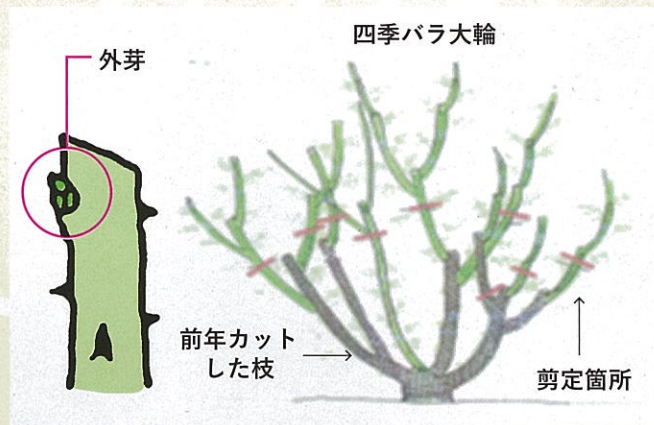
3月は休眠期を終えたバラが、満開の春に向かって新芽が一斉に動き出していきます。よりきれいに咲けるように、お手入れをして開花を心待ちにしましょう。

冬バラの剪定は、バラの休眠期1月～2月中に施工するのが望ましいのですが、3月上旬までには終わらせるようにしましょう。3月中旬以降は、根が水を多く吸い上げる時期になり、強剪定すると株にダメージを与えてしまう場合がありますので、切り詰めすぎないようにし、今年の寒肥を忘れてしまった場合は、芽だし肥料として株周辺に有機肥料を蒔いておきましょう。

冬剪定

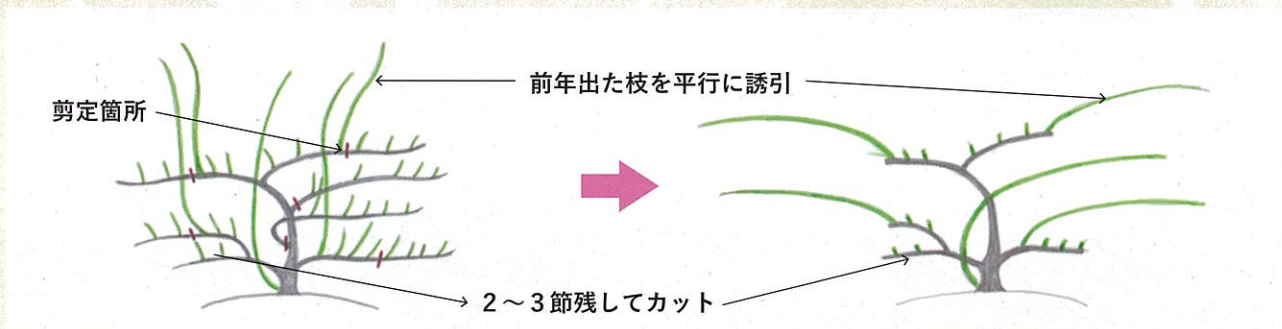
木バラの剪定

- ①不要な枝を取り除く。
古枝や細枝、他の枝と交差している枝を取り除く。
- ②四季バラ品種は、前年にカットした枝から出た新しい枝（全体の1/2～1/3程度の高さ）でカットする。
- ③切るときは、外芽の5ミリ上で。
枝が外側に伸び、きれいな扇形に整うように。



つるバラの剪定・誘引

- ①不要な枝を取り除く。
- ②古い枝をカットし、新しい枝に更新する。
- ③昨年花の咲いた枝を2～3節残してカットする。
- ④新芽に注意しながら枝を水平に誘引していく。
※つるバラは早くから芽が動き出しますので無理せず、最低限のカットで済ませる。



バラの冬のお手入れを終え、あとは開花を待つばかりと意外に気を抜いてしまうのが3月です。バラの芽が動き出すと同時に、地下でも根が活動を始めています。この時期、成長のためにも水が必要となります。鉢植えの場合は、特に水を切らさないよう注意してください。

温かくなってくると、病害虫の防除も必要になってきます。3月下旬からは予防も兼ねて、殺虫・殺菌剤を混合して散布しましょう。

みどりのボランティア団体紹介

～ボランティアに参加してみませんか？～

あじさいボランティア

市制20周年を記念して制定された市の花アジサイ。このアジサイを皆さんに楽しんでもらえるようにアジサイの維持管理をしています。

登録者数：12名

活動場所：相模原麻溝公園、相模原市役所さくら通りアジサイ植栽帯の一部

活動内容：①麻溝公園の約6,000株の同定作業、剪定、植栽、品種管理など

②アジサイフェアのサポートと配布用苗の育成

③「挿し木講習」や「アナベルリースづくり講習」の講師

④市役所さくら通りのアジサイの剪定（4月と7月の年2回）

活動日：土曜日 9:30～11:30（年間30日程度）



挿し木講習会の様子



アジサイ剪定の様子



花壇の植栽



クレマチスの手入れ

相模原麻溝公園花のサポーター

花壇の草花や外周フェンス沿いのクレマチスの管理など毎週、明るく楽しく活動しています。

登録者数：21名

活動場所：相模原麻溝公園

活動内容：花壇の植栽やクレマチスの手入れ、除草等のほか、公園フェアのお手伝いなど公園職員と一緒に植栽管理を支える活動をしています。

活動日：毎週土曜日 9:30～11:30

★ボランティアに関心のある方は、相模原麻溝公園（042-777-3451）までお問合せください。



私たちの活動－NPO法人「みどりのお医者さん」

理事 小室武利氏

私たちは、広く市民、企業、行政との連携・協働のもと、地域の「みどりの健康づくり」、「人とみどりのいい関係づくり」、「健全でみどり豊かなふるさとづくり」を活動指針に、平成15年6月に「カルの会」を結成し、平成18年5月にはNPO法人を設立しました。

現在は、地元相模原市や近隣の市町村の名木・古木の現況調査、神奈川県名木100選の現況調査活動を行い、樹木相談会や市民向けの講座もそれぞれ年間4～6回程度開催しています。会の活動も11年目を迎え、活動に賛同する樹木医も増え、現在50名程の組織になりました。

地域の人々との関わりを大切に、身近なみどりの保全はもちろん、みどりの形成に向けて積極的に活動を行っていきたくと考えています。



樹木医から学ぶ樹木管理講習会（相模原市まち・みどり公社主催）

広告

お庭のお手入れや
緑化工事など、
お気軽にご相談ください。

相模原造園協同組合
<http://www.sagami-hara-zouen.jp/>
 TEL: 042-773-8977 FAX: 042-773-5051

相模原市まち・みどり公社が推進する「みどり豊かなまちづくり」を応援しています。

市内の動植物を訪ねて

相模原北公園の花木園

相模原北公園は、公園全体を植物園のような雰囲気を感じられるように造られています。

はるかに丹沢の山並みを望み、階段状に流れ落ちる水の流れの両側にある花木園のバラをはじめ、約100本の梅がある梅園や、200種10,000株のアジサイ園、ラベンダーが香るハーブ園、自然を残した郷土の森など、四季折々の花や野草・樹木など、季節感あふれる演出で、年間を通じて楽しむことができます。ピクニック広場の芝生ではのんびり過ごすことができます。

相模原北公園

住所：相模原市緑区下九沢2368-1 TEL：042-779-5885

主な施設 ○梅園 ○花木園 ○アジサイ園 ○菖蒲田
○ピクニック広場 ○水辺の広場 ○郷土の森
○芸術のプロムナード

アクセス (バス)

JR橋本駅からバス、「上中ノ原団地」下車徒歩5分、またはコミュニティバスせらぎ号「北公園・北総合体育館前」徒歩0分

相模原北公園は、(公財)相模原市まち・みどり公社が指定管理者として管理運営しています。



花木園のバラ



梅園



アジサイ園の「アナベル」



さがみはらオープンガーデン 特別公開デー

5/12(金)・13(土)・14(日) 開催(予定)!

さがみはらオープンガーデンに登録しているお庭を公開します。
特別公開期間中は、事前連絡等の手続きは不要となります。(通常は事前連絡が必要です。)
お気軽に「さがみはらオープンガーデン」へお出かけください。

※詳細は、4月15日以降に掲載する当公社ホームページ、広報さがみはら(予定)をご覧ください。



相模原市まち・みどり公社が推進する「みどり豊かなまちづくり」を応援しています

広告

コカ・コーライーストジャパン株式会社 <http://www.ccej.co.jp>
COCA-COLA EAST JAPAN CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社) Coca-Colaは The Coca-Cola Company の登録商標です。

広告

2017年3月1日発行 / 編集・発行者・発行所：〒252-0236相模原市中央区富士見6-6-23 公益財団法人 相模原市まち・みどり公社
TEL：042-751-6623 FAX：042-751-2345

本紙に対するご感想、ご意見をお寄せください。ホームページにもぜひアクセスを… <http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp>